

2021 年度第 1 回理事会 議事録 2021.6.17

日時：2021 年 6 月 17 日（木）19：00～21：29

場所：オンライン開催のため各自自宅・職場

出席理事：神保武則(会長)、田中ゆかり(副会長)、金山桂(副会長)、吉本雅一(事務局長)、玖島弘規、佐々木秀一、奥原孝幸、佐藤隼、遠藤陵晃、野本義則、神田崇央、佐藤範明、戸塚香代子、木村修介、望月強併、澤口勇、西川航平、大郷和成（18 名）

出席監事：錠内広之、野々垣睦美（2 名）

その他出席：松田哲也(第 18 回神奈川県作業療法学会 学会長)

I. 会長より挨拶

1. 2021 年度第 1 回理事会開催について

90 分を目安に開催予定 終了後、理事間でコミュニケーションをとれる時間を設ける

2. 三役会と理事会の役割について

三役会：会長・副会長・事務局長が集まる会 事業、企画調整を行う

理事会：各事業の進行報告、審議決定

3. 三役会の運営

三役会は 2 部構成とする

部署による相談・検討事案については 1 事案を基本とする 理事聴講は相談部署に限らず可能

4. 中・長期計画

現行の計画を継続して実施 成長戦略を会員に示せるようにする 効果判定し次計画検討を行う

5. 理事会の司会進行について

事務局長にその任を依頼する→承認

II. 第 18 回神奈川県作業療法学会について

1. 松田学会長より学会運営方法について説明

新型コロナウイルス感染拡大による社会情勢を踏まえて開催方法を再検討 詳細は資料参照

E レクチャー、教育講演、シンポジウムは Vimeo を中心に配信 県民公開講座は配信方法を検討

一般演題は PowerPoint 音声付を使用し発表 一部リアルタイム発表もしくは質問会を検討

各種配信は参加者が参加しやすい日程や時間を検討調整

公開講座の広報は県士会ホームページとニュース封入チラシ(正会員による広報)にて行う予定

2. ハイブリット学会開催を中止しウェブ学会マンスリー開催とする提案の審議

→承認

III. 報告事項について(各部署・理事・三役)

【各部署】

1. 広報部 佐藤隼理事

(1) 働くことについての学習 講師派遣依頼について

相模原市の中学校へ講師として当会正会員を派遣する 今後も同様の依頼がある場合は対応する

(2) 養成校に対する広報について

今年度は最終学年の学生を中心に県士会活動の広報を行う

(3) SNS を活用した広報について

SNS を活用し活動を広報する

マニュアル整備や情報保護規定など関係各部署とも連携して協議作成する

2. 教育部 奥原理事・金山副会長

(1) 研修会開催等の再検討について

参加資格確認、受付方法、会計書類、研修会開催予定・終了報告書類などマニュアルの再整備が必要

→金山副会長をリーダーとして「研修会ワーキンググループ」を発足 各課題について検討する

(2) 県士会事業への参加条件について

日本作業療法士協会が検討している協会員=県士会員の影響を視野に入れていく必要がある

県士会会員であることは必要な条件であるが多様な人に参加してもらうことも併せて検討する

3. 福利部 金山副会長・玖島理事

(1) 新入会員オリエンテーション終了報告について

ウェブによる初開催 参加者 21 名 アンケート結果では時間・方法は好評であった

4. 学術部

(1) 新人向け研修会(2021.6.13)開催報告について

参加者 77 名(うち非県士会員・協会員 15 名) 終了後県士会非会員のうち 3 名入会あり

各部署研修会でも非会員の参加はある 新入会を推進する方法を研修会ワーキンググループで検討する

(2) 学術誌編集長の交代について

任期満了のため編集長を新たに選任

5. 財務部

(1) 会計担当者選任の依頼について

各部署・班の会計担当者を選任し連絡先(メールアドレス)を含めて財務部へ報告する

(2) 通帳とカードの郵送について

6 月下旬から 7 月上旬にかけて会計担当者もしくは理事へ郵送

(3) 会計ファイルについて

現在最終調整中 終了次第メールにて各部署へ送付 初回提出は 8 月にて 4~7 月分とする

(4) 会計説明会の開催について

現在調整中 決まり次第周知する

6. 事務局

(1) 科学的介護情報システム(LIFE)の説明会について

制度対策部沼田一恵氏が県士会代表として出席予定 理事会で報告予定

(2) 日本作業療法士協会、行政、他団体からの周知事項について

従来通り理事メールにて周知 県士会ホームページには制度対策部ブログサイトに掲載する

【理事】

1. 澤口理事より

(1) リハビリ手帳作成委員会 POS 合同会議について

会議内容と進捗を報告 リハビリ手帳の目的、活用範囲・方法を検討中

全世代・全障害を対象として備忘録とせず他職種などにリハビリテーションを周知する内容として継続審議

次回は 7 月後半に開催予定→期限を設けて議論する方針を確認する 引き続き澤口理事が担当する

【三役】

1. 「47 都道府県委員会」会議報告

詳細は渉外報告を参照

Ⅲ.審議事項について

1.各部署部員・委員承認について

→承認

2.顧問承認について

渡邊眞一氏→承認

3.メール審議について

「電磁的記録」はメール、メールに添付された各種ファイルデータを指す
定款第54条の一部変更を次回社員総会で行う→承認

現時点でのメール審議方法については規約委員会と三役で引き続き相談検討する

Ⅳ.提案事項について

【各理事からの提案】

1.選挙について

田中副会長、金山副会長をリーダーとして神田理事、木村理事にて「選挙ワーキンググループ」を発足
選挙方法、選挙管理委員会の位置づけと運営等について再検討し理事会で報告提案する

2.社員総会における代議員の質問について

地域における作業療法士の活動をどのように支援していくのか

田中副会長をリーダーとしてワーキンググループを発足

地域リハビリテーション部、地域包括ケアシステム推進委員会、エリア化推進委員会を始め関連部署で検討

Ⅴ.その他 連絡事項等

1.議事録署名人について

吉本事務局長から指名があり決定する 神保会長、錠内監事、玖島理事、金山理事

2.次回三役会日程と資料締め切りの確認

7月6日(火)開催予定 資料送付締め切りは7月3日(土)20時まで

理事会を円滑に開催するため三役会資料をそのまま理事会に提出する 締め切り厳守

3.部員申請について

申請と確認については事務局へ提出 理事会での承認申請は三役会までに行う

4.ホームページ情報更新について

各部署変更点をマニュアルに沿ってウェブサイト管理委員会へ提出する

5.監事より

定款の変更など県士会の課題を解決するために必要に応じて臨時社員総会開催も視野に適正な対応をお願いしたい 各部署の連携を継続しながら各事業を進めてほしい

議事録署名人	議長：	神保 武則	印
	理事：	玖島 弘規	印
	理事：	金山 桂	印
	監事：	錠内 広之	印

次回理事会日程：2021年7月15日(木)19時より開催予定